

# 日本臨床カンナビノイド学会

Japanese Clinical Association of Cannabinoids (JCAC)

5 令和5年12月13日 水曜日 官 報 (号外第260号)

## 法 律

大麻取締法及び大麻及び向精神薬取締法の一部を改正する法律をここに公布する。

御 名 御 璽

令和五年十二月十三日

内閣総理大臣 岸田 文雄

法律第八十四号

大麻取締法及び大麻及び向精神薬取締法の一部を改正する法律

(大麻取締法の一部改正)

第一条 大麻取締法(昭和二十三年法律第百二十四号)の一部を次のように改正す

題名を次のように改める。

大麻の栽培の規制に関する法律

目次

第一章 総則(第一条―第四条)

第二章 大麻草採取栽培者(第五条―第十二条の五)

第三章 大麻草研究栽培者(第十三条―第十七条)

第四章 監督(第十八条―第二十一条)

第五章 雑則(第二十二条―第二十三条)

第六章 罰則(第二十四条―第二十八条)

附則

第一条を次のように改める。

第一条 この法律は、大麻草の栽培の適正を図るために必要な規制を行うことに

精神薬取締法(昭和二十八年法律第十四号)と相まって、大麻の濫用による保

防止し、もつて公共の福祉に寄与することを目的とする。

第二条第三項中「大麻研究者」を「大麻草研究栽培者」とし、「都道府県知事」を

の規定により厚生労働大臣とし、「大麻」を「大麻草」とし、「大麻草を栽培し、

るを」「大麻草を栽培する」に改め、同項を同条第五項とし、同条第二項中「大麻草栽培者又は

大麻草採取栽培者」に改め、「とは」の下に「第五条第一項の規定により」を加え、「雑則若しくは種子」

を「種子又は雑種」に改め、同項を同条第四項とし、同条第一項中「大麻草採取者」を「大麻草栽培

者」とし、「大麻草栽培者及び大麻研究者」を「大麻草採取栽培者及び大麻草研究栽培者」に改め、同項

を同条第三項とし、同項の前の二項を加える。

この法律で「大麻草」とは、カンナビス、サイハイバ、リネをいう。

2 この法律で「大麻」とは、大麻草(その種子及び成熟した茎を除く)及びその製品(大麻草と

しての形状を有しないものを除く)をいう。

第三条及び第四条を次のように改める。

第三条 大麻草栽培者でなければ大麻草を栽培してはならない。

## 改正大麻法が成立

カンナビノイドとは、薬用植物の大麻草 (*Cannabis sativa* L.) に含まれる 144 種類の生理活性物質の総称。内因性カンナビノイドとその受容体 (CB1, CB2) が 1990 年代に発見されてから世界中で創薬研究が進展

## 春の学術セミナー

2024年 **3/10** (日)

海外で進む  
日本で始まる  
カンナビノイド研究

講演内容 海外のカンナビノイド研究最前線  
日本の医療現場からの臨床報告

【講演】 3月10日(日) 13:30~16:50  
(受付開始 13:00)

【懇親会】 17:00~19:00

【参加】 正会員：医師、歯科医師、薬剤師、他の国家資格  
を有する医療従事者、医学・薬学研究者  
賛助会員：個人及び企業関係者(法人)  
参加費 5000円 懇親会 5000円  
※2023年度の会費をお支払い済みの方

一般参加：10000円 懇親会 5000円

【定員】 現地 40名(先着順、要予約)  
ZOOM 40名(先着順、要予約)

【場所】 みんなの貸会議室天神西通り北店 天神 701 会議室  
福岡県福岡市中央区天神 3-4-13

主催：一般社団法人日本臨床カンナビノイド学会  
問い合わせ：<http://cannabis.kenkyuukai.jp/>

[jcac-office@umin.ac.jp](mailto:jcac-office@umin.ac.jp)

## 本学会初の福岡開催！



天神駅(福岡市営地下鉄空港線)徒歩2分



Web site QR code

# 春の学術セミナーに向けて

これまでの本学会及び関係諸氏のご尽力により、アメリカFDAが大麻由来てんかん治療薬の承認、日本での国会にて大麻由来医薬品及び薬物治験が可能との答弁から、カンナビノイドの医療応用へ向けて治験が開始され、大きく前進しております。カンナビノイドの承認、適応拡大や、安全性確保のための体制構築に向けて専門家間での合意形成が求められ始めております。また、Cannabis and Cannabinoid Research 誌が official journal となり、本学術大会では、基礎、臨床、疫学、患者、行政、立法など多様性のある分野間でカンナビノイド臨床応用への現状と将来展望について議論が進むことを期待しております。

大会長 秋田定伯（本学会理事、福島県立大学特任教授、たまき青空病院 形成外科部長）

## ■プログラム（受付開始は 13:00 からになります）

11:30-12:30 理事会

13:30 開会挨拶

日本における大麻由来医薬品の治験状況報告

太組一朗（聖マリアンナ医科大学教授）、篠原久治（GW Pharma 株式会社 代表取締役社長）

14:00 思春期の大麻使用がミクログリアを介して神経発達に及ぼす影響

長谷川祐人（ジョンスホプキンス大学医学部精神行動科学部門）

本発表は、本学会のカンナビノイド研究助成（論文作成支援）を受けています。

14:30 PACT 患者会の症例報告とレジストリ化-リアルワールドエビデンス（RWE）に向けて

正高佑志（一般社団法人 Green Zone Japan 代表理事、医師）

15:00 休憩

15:10 カンナビノイドの分析の理論と実際

近江拓一郎（ユーロフィン QKEN 株式会社 代表取締役社長）

15:40 CBN の使用目的と安全性に関する横断調査

長嶺晶彦（株式会社 VapeMania 創業者/取締役）

15:55 CBD におけるナノ粒子の可能性～ナノテクノロジーでサステナブルな世界へ

原 美妃（株式会社 SENTAN Pharma（センタンファーマ）事業開発部）

16:10 公開講座（後日録画公開されます）

大麻取締法改正報告会

秋野公造（参議院議員、福岡県選出、医師）

司会：太組一朗（聖マリアンナ医科大学教授）

16:40

閉会挨拶

16:50

17:30-19:00 懇親会（軽食・ドリンク有）

会場：HempTODAY Antenna Store（ヘンプトゥデイ アンテナストア）

福岡県福岡市中央区今泉1丁目7-2 1 2f

（セミナー会場から徒歩15分程度）